



「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の一部改正により、2015年10月1日より、看護職員が病院等を離職した場合や免許取得後に直ちに就業しない場合、都道府県ナースセンターに届け出ることが努力義務となりました。本制度の創設には、少子高齢化が進む中、看護職員の不足が予測されており、効率的かつ質の高い医療を提供し続けるために看護師の確保が必要であるという背景があります。「看護師等免許保持者の届出制度」が始まり、看護職復職支援は看護界にとっても社会にとっても大切な同制度です。



副学校長 白井 澄子

本校(姫路市医師会)においても、この意義を確認しつつ今年度より、「看護力アップセミナー」を開催することになりました。「一度現場を離れた看護職が戻ってこられる環境を整えるためのヒントを掴んでいただきたい」また「看護師のスキルアップ及び看護学生の学習支援の一環」として企画しています。

平成27年度は看護実践の基盤となる技術としての「フィジカルアセスメント」について学習し看護実践に繋げることを目標に計画しています。7月、10月、1月に開催し今年度は9回の予定です。1回のセミナーの参加者を25名以内として、確実な成果を期待し各期のセミナーの募集をしました。初めての企画で参加者が集まるか、一抹の不安もありましたが、1期については、3日間ですぐいっぱいになり先着順でしたので、多数の方をお断りすることになりました。よって2期「消化器系のフィジカルアセスメント」、3期「運動器系のフィジカルアセスメント」については、参加者を35名程度に増員し計画しているところです。

ホームページ等を通して広報しています。看護職のスキルアップそして学習支援に生かされ、一人でも多くの看護職が再就業できるよう今後とも努力を続けていきたいと思っております。

### 看護力アップセミナー

対象 姫路市内の医療機関に勤務されている看護師の方  
向來姫路市内の医療機関に就職をお考えの休職中の看護師の方  
姫路市内の看護学校に通われている看護学生の方

定員 25名(3日間参加できる方)

場所 姫路市国際交流センター(イーグリッド)4階セミナー室B  
兵庫県姫路市本町68-290 電話079-297-0800

申込方法 書面FAX用紙、看護学校ホームページ  
※定員にのり次第締め切らせていただきます。

テキスト フィジカルアセスメント ガイドブック 第2版(山内 貴明 著 医学書院)

テキスト代 2,460円(税込) ※当日会場でも販売いたします。  
※このテキストをすでに所持の方はご持参ください。

持ち物 筆記用具・聴診器

**第一期 脳神経系フィジカルアセスメント(全3回)**

7月2日(水) 18:00-20:00 第1回 フィジカルアセスメント総論(基礎編)  
講師 兵庫県立大学 看護部教授 小西 美和子 氏

7月9日(水) 18:00-20:00 第2回 フィジカルアセスメント脳神経系(構造と機能)  
講師 製鉄記念広畑病院 副院長 巽 祥太郎 氏

7月16日(水) 18:00-20:00 第3回 フィジカルアセスメント実践(演習)  
講師 兵庫県立循環器病センター 認定看護師 山名 比呂美氏

脳神経系全3回受講された方には、修了証を発行いたします。

◎第二期 消化器系フィジカルアセスメント(全3回)を10月に予定しています。  
◎第三期 運動器系フィジカルアセスメント(全3回)を1月に予定しています。

問合せ先 姫路市医師会看護専門学校 学校事務課 電話 079-298-1241  
主催：姫路市医師会 後援：姫路市

### 看護力アップセミナー

対象 姫路市内の医療機関に勤務されている看護師の方  
向來姫路市内の医療機関に就職をお考えの休職中の看護師の方  
姫路市内の看護学校に通われている看護学生の方

定員 35名(3日間参加できる方)

場所 姫路市医師会館 中ホール  
姫路市西今宿3丁目7番21号 電話079-295-3300

申込方法 書面FAX用紙、姫路市医師会看護専門学校ホームページ(himekan-go.jp)  
又は電話(看護学校079-298-1241)

持ち物 テキスト・筆記用具・聴診器

テキスト フィジカルアセスメント ガイドブック 第2版(山内 貴明 著 医学書院)

テキスト代 2,460円(税込) ※このテキストをすでに所持の方はご持参ください。

**第二期 消化器系フィジカルアセスメント(全3回)**

10月1日(水) 18:00-20:00 第1回 消化器系の構造と機能・問診  
講師 京都光華女子大学 健康科学部看護学科講師 番所 道代 氏

10月8日(水) 18:00-20:00 第2回 消化器系フィジカルアセスメント・身体診査  
講師 姫路赤十字病院 第二内科部長 高谷 昌宏 氏

10月15日(水) 18:00-20:00 第3回 看護実践につながる消化器系フィジカルアセスメント(演習)  
講師 姫路聖マリア病院 看護部長代理 松村 直氏

消化器系全3回受講された方には、修了証を発行いたします。  
お申込みされた方以外の代理出席はご遠慮ください。

◎第三期 運動器系フィジカルアセスメントを1月に予定しています。

問合せ先 姫路市医師会看護専門学校 学校事務課 電話 079-298-1241  
主催：姫路市医師会 後援：姫路市

### 看護力アップセミナー

対象 姫路市内の医療機関に勤務されている看護師の方  
向來姫路市内の医療機関に就職をお考えの休職中の看護師の方  
姫路市内の看護学校に通われている看護学生の方

定員 30名(3日間参加できる方)

場所 姫路市国際交流センター(イーグリッド)4階セミナー室A  
姫路市本町68番地290 電話079-297-0800

申込方法 書面FAX用紙、姫路市医師会看護専門学校ホームページ(himekan-go.jp)  
又は電話(看護学校079-298-1241)

持ち物 テキスト・筆記用具

テキスト フィジカルアセスメント ガイドブック 第2版(山内 貴明 著 医学書院)

テキスト代 2,460円(税込) ※このテキストをすでに所持の方はご持参ください。

**第三期 運動器系フィジカルアセスメント(全3回)**

1月7日(水) 18:00-20:00 第1回 運動器系の構造と機能・問診  
講師 姫路聖マリア病院 Maria PLUS 副センター長 矢上 圭一郎 氏

1月14日(水) 18:00-20:00 第2回 運動器系フィジカルアセスメント・身体診査  
講師 栗原整形外科 院長 栗原 康雄 氏

1月21日(水) 18:00-20:00 第3回 看護実践につながる運動器系フィジカルアセスメント(演習)  
講師 京都中央看護保健大学校 教務部長 渡邊 江身子 氏

運動器系全3回受講された方には、修了証を発行いたします。  
お申込みされた方以外の代理出席はご遠慮ください。

問合せ先 姫路市医師会看護専門学校 学校事務課 電話 079-298-1241  
主催：姫路市医師会 後援：姫路市

#### 【開催内容】

##### 第一期 脳神経フィジカルアセスメント

- 第1回 フィジカルアセスメント総論(基礎編) 講師:兵庫県立大学 看護部教授 小西 美和子氏
- 第2回 フィジカルアセスメント脳神経系(構造と機能) 講師:製鉄記念広畑病院 副院長 巽 祥太郎氏
- 第3回 フィジカルアセスメント実践(演習) 講師:兵庫県立循環器病センター 認定看護師 山名 比呂美氏

##### 第二期 消化器系フィジカルアセスメント

- 第1回 消化器系の構造と機能・問診 講師:京都光華女子大学 健康科学部看護学科講師 番所 道代氏
- 第2回 消化器系フィジカルアセスメント・身体診査 講師:姫路赤十字病院 第二内科部長 高谷 昌宏氏
- 第3回 看護実践につながる消化器系フィジカルアセスメント(演習) 講師:姫路聖マリア病院 看護部長代理 松村 直氏

##### 第三期 運動器系フィジカルアセスメント

- 第1回 運動器系の構造と機能・問診 講師:姫路聖マリア病院 Maria PLUS 副センター長 矢上 圭一郎氏
- 第2回 運動器系フィジカルアセスメント・身体診査 講師:栗原整形外科 院長 栗原 康雄氏
- 第3回 看護実践につながる運動器系フィジカルアセスメント(演習) 講師:京都中央看護保健大学校 教務部長 渡邊 江身子氏

# 今年のオープンキャンパスは一味違います!!

今年度のオープンキャンパスを8月10日(月)、11日(火)、12日(水)に実施しました。参加者は261名、高校1年から3年、社会人の方々が参加されていました。

例年のオープンキャンパスは、学校概要説明→看護体験→校内見学→相談コーナーというプログラムで進められてきました。そこに、今年はスパイスを加えてみました。学校概要説明の後には、受験希望者が気になるであろう「看護学生のキャンパスライフ」を在校生にプレゼンしてもらい、看護体験の後には、本校専任教員によるミニ模擬授業を実施してみました。学生のプレゼンの様子は右の記事です。3F視聴覚教室に、参加者と保護者の方々がいっぱいになった席に、緊張しながら、学生達は一生懸命プレゼンしていました。シナリオどおりに進めるだけで精一杯だったけれど学生の笑顔と一言一言を大切に伝えることで学生の熱心な姿が伝わったことでしょう。

## ★★ 学生が考えたプレゼン「キャンパスライフ」★★

事前に学生が考えたスライドを1日3人、3日間で9人の学生によってプレゼンを行なった。当日までに、スライドやシナリオの準備、リハーサルなどを行った。本番は緊張した面持ちであった。内容は、学内の様子や行事、学生の意見、男子学生の意見、社会人の意見と、それぞれの立場で考えられた内容であった。また、看護学生は1日こんなスケジュールで過ごしているという円グラフも発表していた。そして、「入学後は、私たちと共に看護師としての知識・技術、こころを学びましょう。来年の春にお会いできることを楽しみにしています」と、看護学校の先輩としてこれから受験し入学してくる参加者にエールを送った。プレゼン終了後、ホッとした様子で次の看護体験等の担当場所に移っていった。



## 体験を通して「聴く」ことの重要性を実感

### 参加者に伝えたい...

コミュニケーションは「話す」ことに関心を向けがちであるが、コミュニケーションを順調に展開するため「話させる」こと「聴く」ことも同様に重要である。そのことを「あなたが聞いてくれるから、話すことができる」という体験を通して実感してもらいたい。話し手がいて受け手がいることで言葉のキャッチボールが成立することがわかる。

### 小野寺専任教員から

初めての試みのミニ模擬授業、教室の座席がほぼ埋まるくらい参加者があり、ちょっとホッとしたのと緊張で始まりました。初対面同士の方との演習(体験)であっても参加していただき感謝です。あっという間に終了の時間でした。終了してまたホッとしました。

講義名: コミュニケーション技法  
講師: 小野寺専任教員

## 診療の補助技術「筋肉内注射」とは

### 札内専任教員から

20分程度の短い講義でしたが、看護学校での学習内容を少しは理解して頂けたのではないのでしょうか。本校に入学し、もっと色々な技術を学びたいと思っただけであれば嬉しいです。

### 模型を用いた講義

講義には上肢の模型、上腕部筋肉内注射模型を用いました。上肢の模型で三角筋を確認し、肩峰から三横指下に筋肉注射を行うことを説明しました。(注射の種類や三横指下とは等)そして、参加者が実際に自分の肩に手を当て、上肢を挙上し、くぼみを確認...そこから三横指下の部位、筋肉内注射の部位を確認しました。筋肉内注射の部位がわかり楽しそうでした。上腕部筋肉内注射模型では、正確な部位に注射すると緑色のランプが点灯、誤った部位に注射すると赤ランプが点灯しブザーが鳴ることを実践して見せました。ブザーの音にびっくりしながらも興味深々な様子で参加していただけようでした。

講義名: 筋肉内注射  
講師: 札内専任教員

## 術後の患者さんにインタビューをしよう!

### 参加型授業

参加者全員が、「患者さんの気持ち」を考え、机上にある、黄色とオレンジの用紙で私の出す質問に答えてもらいました。また、「術後の患者さんにインタビューをするロールプレーを行った。突然の私からの投げかけでジャンケンでインタビュー役が決まった。シナリオはあったので参加者も楽しくロールプレーできた様子であった。「臨床の看護」イメージできたのではないのでしょうか。

### 森元専任教員から

参加型授業、質問に答えられない責任から参加者の方が固くなって聴講していたのではと不安になりましたが、私自身は「どんな授業にしようか」と考える工程は、ワクワクしました。このような機会をいただき感謝しています。

講義名: 臨床看護総論  
講師: 森元専任教員

(図1)◎講義内容

日程	講義名	講師
10日 (月)	コミュニケーション技法	小野寺専任教員
	バイタルサイン	梶谷専任教員
11日 (火)	安全・安楽	谷垣専任教員
	筋肉内注射	札内専任教員
12日 (水)	看護倫理	白井副学校長
	臨床看護総論	森元専任教員

この記事は、ミニ模擬授業の様子です。1日の同じ時間帯に2本の講義を選択式にし、内容は図1のとおり行いました。どの講義も本校専任教員が短い時間ながら、ポイントを捉えた内容を盛り込み看護学校の講義とはどんなことをしているのかを分かりやすく講義しました。参加者のアンケートにも、「1つの講義だけでなく、他の講義も受けてみたかった」「楽しい講義だった」と興味をもってもらえた様子でした。

例年実施している看護体験は、相変わらず好評で1人1人の待ち時間もなく一斉に聴診器や赤ちゃんを触ることができる「聴診くん」や「赤ちゃん抱っこ」が人気でした。

ここ近年、高校1年から3年間欠かさず参加してくれている参加者があり、オープンキャンパスの内容も例年どおりではなく、少しでも受験者に本校の魅力が伝わる様な内容を目指し、そして「看護」への道を志す人を1人でも多く獲得し、入学者が全員揃って国家試験に合格し、希望の道へ進んでいけるよう、支え・励まし・指導していきたいと、教職員一同胸に刻み今後も歩んでいきます。



## ホームページをご活用ください

昨年、ホームページをリニューアルしました。入学希望者向けはもちろんのこと、在校生や卒業生の方に向けたページもあります。まだまだ発展途上ではありますが、内容の更新に努めています。ぜひ、インターネットご利用の際には、本校HPにもご訪問ください。

卒業生のページには、次のような内容が掲載されています。

- ◎卒業生に向けたお知らせ
- ◎看護師生涯教育研修会のご案内と申込
- ◎看護力アップセミナーのご案内と申込
- ◎姫路市内の医療機関からの求人情報
- ◎年2回、夏と冬にお送りしている  
同窓会新聞「Hime Kan Wing通信」  
学校だより「HIMEKAN」
- ◎証明書の請求方法
- ◎学校への問合せや住所変更

ここから、卒業生の方へのご案内を掲載しているページに移動します。

便利にご利用いただけるよう今後も工夫していきたいと思っております。ご期待ください。掲載の写真は、学校パンフレットの更新に合わせてホームページも更新しています。例年、前年度の3月に卒業した卒業生に出演を依頼し撮影に参加していただいています。その卒業生の記事は、就職・進路のページに掲載しています。学校への問合せもメールでできるようになりました。ぜひ、ご活用ください。問合せに対して、できるだけ早めの対応を心がけていますが、内容により多少時間がかかる場合もございますので、ご了承ください。

また、学校の様子が見られるように動画を作成し、動画ギャラリーに掲載しています。お知り合いに看護学校に興味を持った方がいらっしゃいましたら、この動画をご紹介ください。もちろん、卒業生の方々もご覧ください。この動画を見て「昔わたしも参加した」「これ変わったなあ」などまた御来校の際には、ご意見お聞かせいただけたらと思います。皆様のご活躍を期待しています。

## 卒業生のページです。

### 動画ギャラリー



オープンキャンパス2015 (第1日目)



オープンキャンパス2015 (第2日目)



オープンキャンパス2015



授業風景

## 今年度のテーマは「クレーム対応」!!

今年度も姫路市内の医療機関にお勤めの看護師の方々を対象に、看護職の質の向上を図ることを目的とした研修会を開催します。今年、8月に開催した第7回となる看護師生涯教育研修会、141名の方が参加してくださいました。第7回は弁護士の先生が、弁護士の視点からの「クレーム対応」についてご講演くださいました。参加者からは、「具体的な事例を用いた内容で、看護記録の重要性が語られわかりやすかった」「おもしろかった」「法律からみた考え方・対応・考えさせられた」と意見をいただきました。2月に開催します第8回には、兵庫県臨床心理士会会長の羽下大信氏にご講演いただきます。また、シンポジウムも開催します。シンポジストには、宮崎成子氏(姫路医療センター病棟看護師長)、田口かよ子氏(姫路赤十字病院看護副部長)、重光雅美氏(兵庫県立姫路循環器病センター外来看護師長)をお招きします。どのような講演・シンポジウムになるのか楽しみです。会場は、西今宿にある姫路市医師会館5F大ホールで行います。申込みは、ホームページ又はFAX、お電話にて受付しております。皆様のご参加お待ちしております。

### 第7回 看護師生涯教育研修会



日時 平成27年8月22日(土)  
午後2:30~4:30

場所 姫路市医師会館 大ホール  
TEL 079-298-3300  
姫路市西今宿3丁目7番21号

講演 ●「クレームの対応」- 質向上を目指して -  
●プロに聞く対応術「苦情の理解から対応の常識」

講師 森脇法律事務所 所長 森脇 正 弁護士

申し込みは、姫路市医師会看護専門学校ホームページ [himeji-kango.jp](http://himeji-kango.jp)  
又は、裏面にてお申込み下さい。

●主催/姫路市医師会 ●後援/姫路市

### 第8回 看護師生涯教育研修会

日時 平成28年2月27日(土)  
午後2:30~4:30

場所 姫路市医師会館 大ホール  
TEL 079-295-3300  
姫路市西今宿3丁目7番21号

講演 「クレームの対応」- 聴く・話す・記録する技術 -

講師 ◆羽下 大信氏 (兵庫県臨床心理士会 会長)

シンポジウム

座長 ◆羽下 大信氏

テーマ ◆「クレームの対応」- 挑戦的取り組み -

シンポジスト ◆宮崎 成子氏 (姫路医療センター 病棟看護師長)

田口かよ子氏 (姫路赤十字病院 看護副部長)

重光 雅美氏 (兵庫県立姫路循環器病センター 外来看護師長)

※参加ご希望の方は、平成28年2月23日(火)までに裏面のFAX用紙、  
または姫路市医師会看護専門学校のホームページ [himeji-kango.jp](http://himeji-kango.jp) からお申込みください。

●主催/姫路市医師会 ●後援/姫路市

#### ●● 編集後記 ●●

みなさんいかがお過ごしでしょうか。  
学校だより「HIMEKAN」の第6回を発刊することができました。  
卒業生のみなさんにおいては、在学時の学校の様子と相違するところはありましたでしょうか? 「今も昔も変わらないなあ」と思われたでしょうか?

学校も、日々の講義や実習はもちろんのこと、行事やその他取組みに  
創意工夫し、独自性のある学校、未来を実現できる学校を目指し努力  
しております。

各医療機関で活躍されているみなさまの姿を見かけ、お話を聞くこと  
で、励みになり、あきらめない教育をつづけられています。ぜひとも、  
看護師生涯教育研修会、看護力アップセミナー、文化祭等へ参加いた  
だき、また、学校を訪問いただき、今の「看護」「求めている事」「本  
校に関する感想」等をお聞かせください。

今後も本校の運営並びに教育にご協力いただけますようお願い申し上  
げます。

平成28年1月

#### 掲載記事募集

この「HIMEKAN」に掲載する記事を募集しています。  
卒業生のみなさんにお知らせしたいこと、伝えたいこと、  
がんばっていること等なんでもかまいません。  
様式は問いません。掲載内容と名前、住所、連絡先を記入  
して、学校まで送付してください。  
もちろん、持ち込みもOKです。

#### ●● 発行元 ●●

姫路市医師会看護専門学校  
学校事務課

〒670-0074

姫路市御立西五丁目6番22号

Tel 079-298-1241(代)

Fax 079-298-6876

